

こんにちは。間中りんぺいです。

新しい時代が始まります。新元号は、3年、5年の短期課題に対応するのではなくて、30年50年先を見通してどういう理想の時代が考えられるかという中で選ばれていくそうです。新しい時代の始まりに、これからの社会と板橋区を支える世代として、また議員として課題解決に汗をかきつつ、ワクワクするような板橋区の理想の未来もどんどん描いていきたいと思います。

明日も元気に。ずっと平和に。
子どもに語れるいたばしをつくる。

私はこれからも板橋を守り、
そして変えていきます。

ちまなか
から
をつ
つな
ぐ。
**間中
りんぺい**
2019年3月
区政報告

間中区議が携わる来年度イチ押し主要事業

クラウドファンディング型ふるさと納税の導入…2,396千円

区内地域の活性化を図るとともに、区の特徴的な事業を区外へ広く周知するため、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディング(CF)を開始します。



第一弾では、(1)植村直己生誕80周年記念事業、(2)「旧粕谷家住宅」の保存・管理、(3)児童養護施設卒園者住まい応援プロジェクト、の3つを対象事業とし、区内外を問わず賛同者を募ります。児童養護施設出身者への家賃助成は、私が区に要望したものが実現できました！

ユニバーサルデザイン標識でまちの魅力を発信…52,888千円

「板橋区屋外案内標識デザインガイドライン」に基づき、だれにでもわかりやすいユニバーサルデザインで、統一感のある屋外案内標識を整備します。東京2020大会の開催前後の開設予定です。



2019年度～2020年度に開設が予定されている(1)小豆沢公園、(2)赤塚地域、(3)中央図書館(板橋区平和公園内)、が優先整備路線に設定され、それぞれ最寄駅からの案内誘導が拡充されます。

都内初!全区立小中学校でリーディングスキルテスト…14,717千円

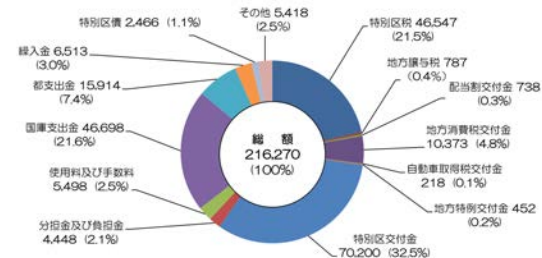
本テストの実施を通じ、これからの時代を生きる子どもたちに一層必要とされる「読み解く力」を育成し、子どもたち一人ひとりの学力定着・向上をめざします。



例題) 天の川銀河の中心には、太陽の400万倍程度の質量をもつブラックホールがあると推定されている。天の川銀河の中心にあると推定されているのは●●である。
 答え) ●●に当てはまるのは「ブラックホール」です。このような問題を読み解く力を育成します。

板橋区の平成31年度予算：歳入

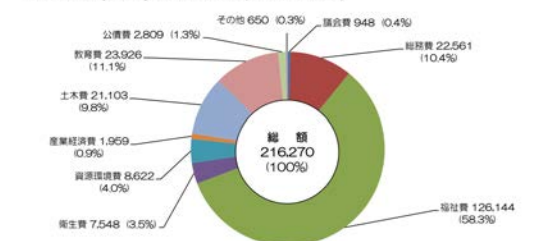
一般会計歳入予算額・構成比 (単位：百万円、%)



- 特別区税は、納税義務者の増加や一人当たりの所得額の増額で、対前年度比3億6,000万円、0.8%増の見込み
- 特別区交付金は、調整税である固定資産税及び市町村民税法人分の増を見込み、対前年度比6億円、0.9%の増
- 繰入金は、公共施設等整備基金など、各基金から65億1,000万円を取り崩し、改築改修事業に充てる。新たに東武東上線連続立体化事業を目的とした基金を設置するにあたり、財源を財政調整基金から45億円繰り入れ

板橋区の平成31年度予算：歳出

一般会計歳出(目的別)予算額・構成比 (単位：百万円、%)



- 福祉費は、国民健康保険事業特別会計への繰入金が大幅に減だが、民間保育所の新規開設などの保育所得機児童対策、障がい者自立支援給付費などの増により、対前年度比19億3,000万円、1.6%の増
- 教育費は、金沢小学校増築工事の終了及びハク岳荘大規模改修工事の減や小学校タブレットPCの配備終了などにより、対前年度比8億9,000万円、3.6%の減
- 土木費は、東武東上線連続立体化事業を目的とした基金の設立や今後の改築・大規模改修需要への対応のための住宅基金への積立などにより、対前年度比58億8,000万円、38.6%の増

小豆沢プール完成!!! 完成後も様々な対応に取り組んでいます!



通称「AZU Pool」と標記されます
 (「あずさわプール」とあて字読みします)

閉鎖され長年そのままになっていた小豆沢プールが2月1日にオープンしました。外観だけでなく、内部もとてもカッコいい造りになっています。観覧席や、プールを見渡せるプレイルームでは子供の泳ぎを見守りながら保護者も賑やかで楽しそう。

しかし、オープンから数日して「1階の観覧席の手すりが高さで、角が鋭く尖っていて危ない」「プールがガラス張りで道路から丸見えなのが事件に繋がらないか怖い」などの相談を複数の方から頂いています。

手すりの角に関してはクッションカバーを付け対応しました、ガラス張り設計については区と話して現在検討しています。利用者の不安を解消しつつ、しかし気をつけばデザイン性を損ねる残念な改装・造形に…とならないよう対応したいです。



この部分が尖っていて危険でした



クッションカバーを付けました



観覧席の手すり角が尖っていたため、クッションカバーを付けました

道路沿いの公園遊歩道からプールが見えてしまいます。対策検討中です。

プールの件以外にも街のあれこれについて沢山のご意見を頂いています。つい先日でも若木1丁目にある生活道路が暗く「子供の帰宅時が不安」という相談を頂きました。今月半ば、街灯を明るいLEDタイプに変えますので明るい道路になります。



街灯を明るく変える時は「二階の寝室がまぶしくなる」などの問題もあるため、傍にお住まいの方にも相談し了解を得て工事します。



共働き子育てしやすいランキングで板橋区が全国 6位 に

日本経済新聞社と日経BP社の共働き子育て家庭向け情報サイト「日経DUAL」は、全国143自治体を対象に「自治体の子育て支援制度に関する調査」を実施し、「共働き子育てしやすいランキング」としてまとめました。調査結果を点数化したランキングにおいて、板橋区が前回18位の順位から全国6位の評価を得ております。

【評価された主な施策】

- ・ 待機児童ゼロに向けた取り組み
- ・ 保育無償化以上の独自の取り組み
- ・ 保育士確保のための取り組み
- ・ あいキッズ（板橋区版放課後対策事業）を全校で実施
- ・ 児童虐待に対応する支援拠点の整備
- （仮称）子ども家庭総合支援センターの整備に向けた取り組み



SDGs(持続可能な開発目標)先進度調査で板橋区が全国 8位 に

日本経済新聞社産業地域研究所は全国815市区(回答は658市区)を対象にした「SDGs(持続可能な開発目標)※先進度調査」を実施し、全国市区の「SDGs先進度」に関する自治体の総合力を検証、調査結果を点数化したランキングにおいて、板橋区が全国総合8位(東京都で1位)の評価を得ました。

SDGs 全国 8位(全国815市区中) 68.23点

社会分野 全国 6位
環境分野 全国 53位
経済分野 全国 11位

【評価された主な施策】

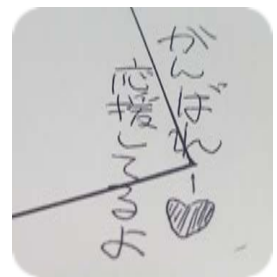
- ・ 「緑のカーテン」等、地球温暖化対策の計画策定と実行
- ・ 食品ロスを減らすための取り組み
- ・ すべての子どもたちが夢と希望を持って成長することを目指す「いたばし子ども 夢つむぐプロジェクト」
- ・ 女性の社会参画及び経済的自立の支援のため「女性の再就職支援や育児中女性支援プログラム」等の実施
- ・ 誰もが生きやすく住みよい社会をめざすため、ダイバーシティに関するさまざまな取り組み



意外と知らない!投票のルールと期日前投票のメリット

投票が無効に?!「他事記載」に注意!

投票の際、お気をつけいただきたいのが「他事記載」。他事記載とはその名の通り、投票用紙に候補者の氏名以外を書くこと。候補者氏名の隣に「応援しています!」などの応援メッセージが書かれた票もあったそうです。強い気持ちでその候補者に投票をしたのですが…これらも勿論無効票になってしまいます。



例えば候補者氏名に「(かっこ)をつけたり、ハートマークをつけたりすると無効票になってしまいます。(上の写真はイメージです)



他事記載は無効票と判断されてしまいます!ご注意ください。

期日前投票は平成31年4月15日(月)から

期日前投票に行かれる方は年々増加しています。今年4月の統一地方選挙・板橋区議会議員選挙は4月21日に実施されますが、期日前投票は当日投票所とは異なります。

当日投票所よりも期日前投票所の方が家や駅から近かったり、投票期間が月曜日～土曜日と長いので都合の良い日に行けたり、21日投票日に天候が荒れてしまうような懸念を踏まえ投票しておくなど、メリットを感じ期日前投票をされる方も多いようです。

期日前投票期間4月15日(月曜日)から20日(土曜日)

投票時間 午前8:30～午後8:00



期日前投票所は、志村坂上地域センター、志村健康福祉センター、教育科学館など区内13カ所に設置されます。

ちからを、つなぐ。

間中りんぺい 5つの約束

防災

災害に強いいたばしを作る

～皆で備え、いざという時に助け合える街に～

- 防災トイレや食料など家庭備蓄率の向上
- 各避難所の運営体制づくり支援と開設キット導入
- 乳幼児、高齢者、障がい者、外国籍の方、家族の一員であるペットなど配慮が必要な方の為の災害対策と支援
- 災害用ドローン活用等新技術の積極採用

福祉

人に寄り添うやさしい街に

～消費によってではなく心で結びつく人間関係を～

- ボランティア文化の醸成と活動支援の充実
- 障がい理解の機会の拡大
障がい者雇用の支援
- サードプレイス創造
- 高齢者の仲間づくり支援

個として 強く生きていける教育を

～思考することを学ぶ、時代にあった教育内容に～

- 家庭環境に左右されない教育環境を
- 体験、経験を重視した学校外教育の機会拡充
- 読む力の強化
- グローバル人材の育成

教育

子供たちが屋外で 走り回れる街づくり

～公園改革と、地域で子どもを育む街づくり～

- 公園ルールを改正し、使いやすい魅力ある公園に
- 虐待をなくすため、子どもアドボケイトの区内導入と子どもの権利の普及
- 「地域で子どもを育てる」の取り組みと実践
- 学校内外のいじめ撲滅

子育て

いたばしの 新たな魅力を創る

～人が集まり、大人も子供も楽しめる賑わいある街づくり～

- 市民発信による新たな賑わい創出
- 商店街活性化と多様性を尊重した経済の二毛作
- アートを活用した街づくり
- オリンピックパラリンピックに向けた資源開発

街づくり

さらにもう2つの約束

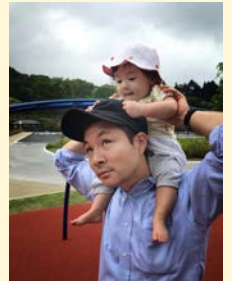
お酒は飲みません



色々な場面でお酒を飲む席にご一緒させて頂く事がありますが、お酒は飲みません。震災や風水害などいつ何が起きるかわかりません。そんな時に酔っていたら議員としての仕事ができません。だから議員であるうちはお酒を飲まないことにしています。これは選挙出馬を決意した時の約束の一つです。けれどお酒の席でワイワイするのは大好きなのでどうぞよろしく願っています。

1歳児の父として

親として、区内の公園の使いやすさ向上や、待機児童問題、教育課題、虐待やいじめなど他人事ではありません。真正面から取り組み、「子どもに語れるいたばし」をつくります。



間中りんぺいプロフィール



- 昭和54年蓮根生まれ 39歳 家族：妻と娘（1歳児子育て中）
- 2015年初当選 現在1期目
子どもの貧困対策調査特別委員、健康福祉委員会副委員長
- ミズベリングいたばし、三田線バル、いたばし対話プラス共同代表
- ひいらぎ保育園、志村第六小学校、志村第三中学校、板橋高等学校卒
- 5年間のサラリーマン勤務の後、スリランカ内戦地域で支援活動、NZ留学を経て28歳で慶應大学入学（卒業式学位記授与代表生）
- ボーイスカウト板橋第四団 隊長
- 志村消防団第二分団 団員



LINE



ホームページ



Facebook



Instagram

ご意見、街のこと、住みたい街の未来像、お聞かせください
間中りんぺいは対話を第一に考えます